

目次 Contents

- 3 特集 教えて！市の予算
- 6 一般会計補正予算
- 7 組織改編と人事異動
- 8 ロケ支援映画『キングダム』公開
- 10 固定資産税・都市計画税
- 11 すその一る時刻表
- 14 深良用水まつり
- 15 暮らしやすいまちづくりを目指して
- 18 トピックス
高齢者肺炎球菌予防接種/がんセンター公開講座/交通安全運動/経営所得安定対策/まちづくり推進事業/国保の脳ドック・人間ドック/後期高齢者医療保険料軽減措置/人権相談・行政相談
- 23 インフォメーション

表紙 Front cover



健やかな成長を願い

御宿台保育園でひな祭りが行われました。園児たちはおひなさまの前でウキウキしながら、先生のオリジナルの寸劇や「楽しいひなまつり」を元気に歌うなど行事を楽しみました。子どもたちが健やかに成長するように願いが込められました。



サイクリストの裾野を広げたい

富士山裾野自転車倶楽部 部長
大庭 康嗣さん（町田・45歳）

市内で初めてJCA公認サイクリングガイドに登録された大庭康嗣さんは、幼い頃から体を動かすことが大好きで、高校時代にはオーストラリア留学し、さまざまなスポーツを経験しました。「自然環境を意識するようになり自転車で通勤することにしたことが自転車に乗るきっかけでした」と語る大庭さん。以来、自転車を競技スポーツとして取り組みました。トレーニングに励み、トライアスロン大会で優勝を収めたことも



ある実力者です。そんな大庭さんに転機が訪れたのは、知人に誘われて参加したファンライド。「グループで乗ることがこんなに楽しいのかと感動し、自転車で人を楽しませたいという気持ちが芽生えました」と語ります。その頃知り合った仲間と、富士山裾野自転車倶楽部を立ち上げました。公認サイクリングガイドの登録は検定試験があり、厳しい基準をクリアすると公認資格を取得できます。「何度も挫折しそうになりましたが、仲間の協力や励ましで合格することができました」と振り返ります。「このライセンスと仲間たちで、自転車文化の裾野を広げていきたい」と夢の一步を踏み出した大庭さん。「最終的な夢は“三途の川を自転車で渡ること”」とさわやかな笑顔は、また何かを企てているようにも見えました。

ある実力者です。そんな大庭さんに転機が訪れたのは、知人に誘われて参加したファンライド。「グループで乗ることがこんなに楽しいのかと感動し、自転車で人を楽しませたいという気持ちが芽生えました」と語ります。その頃知り合った仲間と、富士山裾野自転車倶楽部を立ち上げました。公認サイクリングガイドの登録は検定試験があり、厳しい基準をクリアすると公認資格を取得できます。「何度も挫折しそうになりましたが、仲間の協力や励ましで合格することができました」と振り返ります。「このライセンスと仲間たちで、自転車文化の裾野を広げていきたい」と夢の一步を踏み出した大庭さん。「最終的な夢は“三途の川を自転車で渡ること”」とさわやかな笑顔は、また何かを企てているようにも見えました。



susonobito No.1